

三瓶 玲奈 | MIKAME Reina

1992年 愛知県生まれ

2015年 多摩美術大学 美術学部絵画学科油画専攻 卒業

2017年 東京藝術大学大学院 美術研究科絵画専攻油画 修了

主な展覧会 |

2020年 「色を見る」, Yutaka Kikutake Gallery, 東京

2021年 「熱をさわる」, MONO.LOGUES, 東京

「線を見る」, Yutaka Kikutake Gallery, 東京

URL | <https://www.reinamikame.com/>

三瓶は、自身の身近に存在しているものや経験したこと、現象を描く。ここでいう「描く」というのは、写真のように情景を写し取ることではなく、匂いや風など、感覚を通して感じる現象の全てを絵画の中に顕現させる方法を模索することなのだ。それゆえに、三瓶の作品は具象とも抽象ともつかないような領域にあるといえる。三瓶は、そういったさまざまな要素に向き合いながら、自身の中にある感覚を丁寧に捉えることで、対象を絵画という空間の中に表現していくのである。



《線の像を結ぶ》

2019

530×455 mm
キャンバスに油彩



《The day》 2017, 1455×2273 mm, キャンバスに油彩



《Fountain and the sun》 2017

1455×2273 mm, キャンバスに油彩